**様式第11号**（第54条関係）

|  |
| --- |
| 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 美方郡広域事務組合消　　防　　長　　様 |
|  | 住所 |  |
|  | 職業 |  |
|  | 氏名 |  |  |
|  | （ 所 有 者 、 管 理 者） |  |
| **火災損害届（不動産、動産用）** |
| １ | り災日時 | 令和　　　年　　月　　日　　　時　　分ごろ | 損害見積額 | 不動産 |  | 円 |
| ２ | り災場所及び対象名 | 　　　　　　町 | 動 産 |  | 円 |
| ３ | り災建物の構造・規模 | 構　 造 |  | 造 |  | 葺 |  | 張 |
| 階　 層 | 地上 |  | 階 | 地下 |  | 階 | 延面積 |  | ㎡ |
| ４ | り災建物の経　 　過 | 建築年月 | 年　　　月 | 建築・購入金額（土地代を除く） |  | 円 |
| 購入年月 | 年　　　月 | 建物の用途 |  |
| 増（改）築年月 | 増（改）築概要 | 増（改）築面積 | 増（改）築金額 |
| 年　　月 |  |  | ㎡ |  | 円 |
| 年　　月 |  |  | ㎡ |  | 円 |
| ５ | 建物以外の不動産り災状　　　況 | り災物件名 | り災種別 | 数量又は面積 | 取得又は建設年月 | 取得又は建設金額 |
|  | 焼損・水損その他 |  | 　　年　　月 |  | 円 |
|  | 焼損・水損その他 |  | 　　年　　月 |  | 円 |
| ６ | り災世帯員 | 氏　　　名 | 続柄 | 年令 | 性　別 | 氏　　　　名 | 続柄 | 年令 | 性　別 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |

**（注）動産がり災した場合は、り災物件明細書を添付してください。**

**様式第11号**の裏面

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ７ | 火災保険の契約 | 保険会社名 | 不動産・動産の別 | 契約年月 | 保険金額（万円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ８ | 今後の連絡先 | 住所 |  | 氏名 |  | 電話 |  |
| 注意事項１　この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。２　この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。３　この届出は、建物１むねごと又は所有者ごとに１部作成し、り災した日から起算して５日以内に提出してください。４　この届出には、動産がり災した場合、り災物件明細書を添付してください。５　個人による届出で、ご本人が自署される場合は、押印は不要です。記入要領（４の欄）　１　建築購入金額は、り災した建物の総建築費又は総購入費を記入してください。２　建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場等、り災前に使用されていた用途を記入してください。３　建物を建築又は購入してから、り災するまでの間に増、改築した場合は具体的に記入してください。４　坪を㎡であらわす場合は、3.3倍してください。（５の欄）　１　り災した物件の欄は、へいの類、庭木の類、物干台などり災した物件を記入してください。２　り災種別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし焼損、水損、その他の意味はつぎのとおりです。（１）焼　損　焼けたもの、熱で変質、変形したものなど。（２）水　損　消火するために、ぬれたもの、こわれたもの、よごれたものなど。（３）その他　煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの、避難するときにこわしたものなど。（６の欄）　１　世帯員である同居人も記入してください。（７の欄）　１　不動産、動産の別欄は、建物又は、家財道具一式、書画・骨とう・貴金属、什器・備品、内部造作等契約内容を記入してください。◎　問合せ及び提出先　・　美方広域消防署　（0796）92‐0119　・　香住分署　　　　（0796）36‐0119　・　村岡出張所　　　（0796）95‐0119 |